



うさぎとふれあう児童

## ふれあい教室

6月24日、十四山東部小学校で市内の獣医師による動物とのふれあい教室が開催され、1年生が授業を受けました。

児童は来校した3羽のうさぎとふれあい、聴診器を使って心音を聞くなどしました。生き物の温もりを感じ、生きているとはどういうことかを考え、命の大切さを学びました。

## 市役所防災訓練

6月30日、市役所庁舎で平成27年度弥富市役所防災訓練を実施しました。

震度7の大震災を想定し、迅速かつ確かな応急活動のための協力体制の確立や、地域の連携を生かした防災力の強化を図ることを目的に市職員、住民などの参加のもと行われました。

揺れから身を守るシェイクアウト訓練にはじまり、避難誘導訓練、災害対策本部運営訓練および情報収集訓練など内容は多岐に渡りました。



災害対策本部運営訓練を行う市職員



JICAの方々の母国の場所を教えてもらう児童

## JICA視察

6月10日、JICAより海外から日本へ学校保健研修に来ている方の大藤小学校での視察訪問がありました。大藤小学校は、昨年度「給食優良校」表彰を受けており、そのことを受けて今回給食について視察がされることとなりました。JICAからはアフガニスタンやミャンマーなどの9か国の12名の研修生が3～6年生の教室に視察を行いました。児童たちは、知っている英語を混ぜえながら会話をしてJICAの方々とコミュニケーションをとっていました。



ひまわり畑  
(梶場)

## まちの話題

投稿!!

こんな○○あつたがねー♪



さあ、投稿しよう!

このコーナーでは、市民の皆さんが撮影した街の話題、自然・風景、地域の活動などを掲載していきます。○○には、「こと」や「もの」、「ひと」など、テーマは自由です。皆さんの投稿をお待ちしております。

### 證玄寺に内藤十左衛門自刃地碑があつたがね! 弥富ふるさとガイドボランティア

内藤十左衛門は、美濃の国の人で、宝暦治水の際、水行奉行の高木家の家臣として木曾川下流工事の現場監督を務めました。十左衛門は治水土木の有能な技術者でしたが、工事が遅れたことで主家に累が及ぶのを苦慮し、宿にしていた五明村で宝暦4(1754)年に自害しました。享年39歳であったそうです。



～こんな○○のご応募お待ちしております～

- ▼対象 市内に在住、在勤、在学の方
- ▼応募方法 郵送の場合は写真の裏面に別紙、また、Eメールの場合はメール本文に次の事項を書いて送付してください。  
タイトル(18字程度)、写真の説明・エピソード(100字程度)  
住所・氏名・年齢・電話番号・Eメールアドレス
- ▼応募条件
  - ・応募者本人が撮影した作品に限ります。
  - ・被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られるものとします。また著作権は、市に帰属します。

- ・写真は、解像度300万画素以上(目安)で撮影されていること、記録方式はJPEGを推奨します。
- ・写真は返却いたしません。
- ・地区名と氏名または団体名を掲載します(匿名不可)。
- ▼送付先
  - 郵便 〒498-8501 市役所秘書企画課広報やとみ「こんな○○あつたがねー」係宛
  - Eメール koho@city.yatomi.lg.jp
  - ▼問い合わせ先 市役所秘書企画課(内線224)



低学年の部「とばして遊ぼう」

## 造形教室を開催

6月13日より6回に渡り、総合社会教育センターにて造形教室が開催されています。

低学年の部で行う「紙粘土から作ろう」では、紙粘土を作るところから始めます。その他「プロペラ作り」「自分コラージュ」「オリジナルLEDライト作り」「オリジナル時計作り」を予定しています。

高学年の部では、使用する道具・材料も増え「モーターで動くものを作ろう」「石膏を使ってみよう」「フィギュアを作ろう」など、珍しい材料で制作します。

造形教室では、個性を活かし、子どもたちの考える力と創造性を育てています。

## 花いっぱい運動

6月17日、六條町の海翔高校の生徒が「花いっぱい運動」の一環として、市役所図書館棟前に花を飾りました。

「花いっぱい運動」は2011年から年に2回、海翔高校で行われており、学校で生徒や保護者、教職員たちによって植えられたプランターの花を市内に飾る取り組みです。市役所のほかにも近鉄弥富駅や総合社会教育センターに飾られました。



花を飾る海翔高校の生徒